

平成 26 年 9 月 10 日

各 位

静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会
委 員 長 木 苗 直 秀

「第 19 回静岡健康・長寿学術フォーラム」の開催について

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日ごろ、静岡健康・長寿学術フォーラムにつきましては、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、第 19 回静岡健康・長寿学術フォーラムを、来る 11 月 7 日(金)、8 日(土)に静岡県沼津市において開催いたします。

つきましては、下記のとおりパンフレットを送付いたしますので、是非、ご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

なお、参加申し込みは当委員会のホームページからも行えますことを申し添えます。

記

第 19 回静岡健康・長寿学術フォーラム
案内パンフレット 5 部

静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会 事務局
〒422 - 8526 静岡市駿河区谷田 52 - 1(静岡県立大学内)
TEL: 054-264-5156 FAX: 054-264-5157
E-mail: health_and_longevity@shizuoka-forum.jp
<http://www.shizuoka-forum.jp> 静岡フォーラムで検索

健康長寿ふじのくに さらなる挑戦

～超高齢社会を支える健康長寿科学とセルフケアⅢ～

2014年11/7^金・8^土

会場 〈静岡県沼津市〉プラサ ヴェルデ(ふじのくに千本松フォーラム)

11月7日 第1日目

9:30	基調講演	「不飽和脂肪酸の心機能改善作用～最新の知見～」
10:45	セッションⅠ	「薬・食をめぐる生命科学の最前線」
12:00	ポスターセッション	「若手研究者による研究発表」
13:30	セッションⅡ	「健康長寿社会を作る最先端医療技術」
15:40	セッションⅢ	「医療へのマルチオミックスの応用」

11月8日 第2日目

9:30	セッションⅣ	「地域住民のセルフケアを支える人と仕組み」
11:45	ランチョンセミナー	「口腔支持療法的重要性と口腔トラブルへの対応の実際」
13:00	セッションⅤ	「目指せ健康長寿！つながりづくりで健康づくり」
15:10	セッションⅥ	「人々の心に寄り添う長寿社会に向けての提案」

ご挨拶

静岡健康・長寿学術フォーラムは、健康・長寿に関する学術を振興して優秀な人材を育成するとともに、高度な学術情報を国の内外に発信し、さらに、静岡県民の健康と長寿に資することを目的として、平成8年度から継続して開催してまいりました。

今回の「第19回静岡健康・長寿学術フォーラム」は多くの健康関連産業が集積する静岡県東部地域の交流拠点として、本年7月、沼津市にオープンした「ふじのくに千本松フォーラム プラサ ヴェルデ」で開催いたします。会期中は、わが国のみならず海外の最新の健康・長寿に関する研究成果や、静岡県内の取組が報告されます。参加される皆様の会場での活発な意見交換を通じて新たな交流、連携が生まれることを期待しております。

研究者、学生、保健・医療・福祉・食品製造等に関連する皆様、また県民の皆様には是非、御参加いただきたく、ここに御案内申し上げます。

静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会委員長
木苗 直秀

主催 静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会 (静岡大学・浜松医科大学・静岡県立大学・静岡県)

後援 (一社)静岡県医師会、(一社)静岡県歯科医師会、(一社)ふじのくに地域・大学コンソーシアム、(公財)しずおか健康長寿財団、(公財)静岡県産業振興財団、(公社)静岡県栄養士会、(公社)静岡県看護協会、(公社)静岡県薬剤師協会、(公社)日本農芸化学会、(公社)日本薬学会、静岡県健康づくり食生活推進協議会、静岡県製薬協会、静岡県中小企業団体中央会、(社福)静岡県社会福祉協議会、大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所、(地独)静岡県立病院機構 (50音順)

11月7日(金) 第1日目

◆ 開会挨拶 (9:30~9:45)

木苗 直秀 静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会委員長
川勝 平太 静岡県知事

◆ 基調講演「不飽和脂肪酸の心機能改善作用～最新の知見～」(9:45~10:35)

09:45

座長 山田 静雄 静岡県立大学薬食研究推進センター長 特任教授

講師 フランチェスコ ビシオリ IMDEA食品研究所(スペイン) 主席研究員
※この講演は英語で行われますが同時通訳はございません。

セッション
I

「薬・食をめぐる生命科学の最前線」(10:45~12:00)

座長 奥 直人 静岡県立大学 薬学部 教授
森本 達也 静岡県立大学 薬学部 教授

10:45

「ビタミンE輸送蛋白質と先天性ビタミンE欠乏症」
新井 洋由 東京大学大学院薬学系研究科 教授

11:30

「スパイスの効用～クルクミンの基礎・臨床研究を通じて～」
ジョバンニ アッペンディノ ピエモンテオリエンタル大学(イタリア) 薬学部教授
※この講演は英語で行われますが同時通訳はございません。

◆ ポスターセッション(若手研究者による研究発表)(12:00~13:30)

セッション
II

「健康長寿社会を作る最先端医療技術」(13:30~15:30)

先端医療開発特区(スーパー特区)として、実用化を目指して研究開発を行ってきた最先端医療機器と最新の知見に基づく(体外診断を含む)診断技術や創薬の研究開発事例を提示し、最新技術の普及を目指します。

座長 梅村 和夫 浜松医科大学 医学部医学科 薬理学講座 教授

13:30

「急性期脳梗塞治療のためのレーザー血栓溶解システムの開発」
松本 祐直 浜松医科大学 医学部医学科 薬理学講座 助教

14:10

「新しい乳がん診断技術—光マンモグラフィ—」
小倉 廣之 浜松医科大学付属病院 乳腺外科 科長

14:50

「がんの特性を踏まえた次世代抗がん剤の探索研究」
浅井 章良 静岡県立大学大学院薬学研究院 創薬探究センター 教授

セッション
III

「医療へのマルチオミックスの応用」(15:40~17:40)

医療の臨床現場には、ゲノム解析や遺伝子発現解析など、網羅的分析が導入されつつあります。このセッションでは、静岡がんセンターで実施されているゲノム医療の一端を紹介します。

オーガナイザー 楠原 正俊 静岡県立静岡がんセンター研究所 副所長

15:40

「次世代シーケンサーによる全エキソン解析」
浦上 研一 静岡県立静岡がんセンター研究所 診断技術開発研究部 部長

16:20

「がんにおける全遺伝子発現プロファイル解析」
大島 啓一 静岡県立静岡がんセンター研究所 遺伝子診療研究部 主任研究員

17:00

「マルチオミックス解析と医療」
楠原 正俊 静岡県立静岡がんセンター研究所 副所長

◆ 総括(17:40~17:50)

◆ 交流会(18:10~19:40) 参加料【一般 ¥2,000 学生 ¥500】

11月8日(土) 第2日目

セッション
IV

「地域住民のセルフケアを支える人と仕組み」(09:30~11:30)

地域住民のセルフケアを支える活動の中で、看護、栄養、薬剤、歯科、福祉、介護等の専門職が連携して解決すべき課題(運動機能の維持、食支援等)を明示し、その解決のための効果的な連携のしくみについて議論し、参加した実務者の実践活動において具体的な議論を行います。

09:30

座長兼オーガナイザー 合田 敏尚 静岡県立大学食品栄養科学部 教授

座長 市川 陽子 静岡県立大学食品栄養科学部 准教授

パネリスト① 花澤 あい 静岡市清水区庵原飯田地域包括支援センター保健師

パネリスト② 稲垣 康次 前富士宮市福祉総合相談課 主任主査

パネリスト③ 青田 英行 株式会社杏林堂 取締役副社長(薬剤師)

パネリスト④ 杉山 清子 独立行政法人地域医療推進機構三島総合病院 栄養管理室長

11:05

討論とまとめ

◆ ランチョンセミナー「口腔支持療法の重要性と口腔トラブルへの対応の実際」(11:45~12:45)

提供:サンスター株式会社 協力:一般社団法人静岡県歯科医師会

がん治療の過程における口腔ケアは、お口のトラブルを軽減し、療養の質を口元から支える口腔支持療法として注目されています。がん治療中の免疫力の低下した方への口腔ケアは高齢者に対するケアと共通性が高く、がん患者さんでなくともご参考いただけます。ランチョンセミナーについては、先着120人です。

11:45

座長 中野 芳周 静岡県歯科医師会 副会長

講師 百合草 健圭志 静岡県立静岡がんセンター歯科口腔外科 部長

セッション
V

「目指せ健康長寿！つながりづくりで健康づくり」(13:00~15:00)

運動、食生活に加え、社会参加をする人は長生き。静岡県高齢者コホート調査から明らかになった研究成果や、地域とのつながり・人とのつながりに注目した活動を紹介し、健康長寿社会に向けた展望について討論します。

13:00

座長 尾島 俊之 浜松医科大学医学部医学科 健康社会医学講座 教授

土屋 厚子 静岡県健康福祉部健康増進課 課長

パネリスト① 稲葉 やす子 静岡県健康福祉部健康増進課(静岡県総合健康センター)技監

パネリスト② 小池 満 三島市健康推進部 部長

パネリスト③ 稲葉 ゆり子 NPO法人たすけあい遠州 代表理事

パネリスト④ 近藤 尚己 東京大学大学院医学系研究科 准教授

14:30

討論とまとめ

セッション
VI

県民フォーラム

「人々の心に寄り添う長寿社会に向けての提案」(15:10~17:10)

これから迎えようとする高齢期を安心して迎えられるよう、高齢者の精神衛生や口腔ケア、看護、介護の知識を得ること、および現在、実際に介護や看護に携わっている方々の、今ある不安や問題が少しでも解消され前向きに生活できるように、人々の心に寄り添う長寿社会に向けての提言。

15:10

座長 中野 美恵子 静岡大学教育学部 教授

オーガナイザー 鎌塚 優子 静岡大学教育学部 准教授

15:15

「長寿と心の健康」

村上 直人 静岡県立こころの医療センター 院長

15:50

「高齢者のお口の健康管理」

鈴木 温子 静岡県立大学短期大学部歯科衛生学科 准教授

16:25

「高齢者のこころに寄り添う看護」

吉村 恵美子 国際医療福祉大学小田原保健医療学部 教授

17:00

質疑応答・まとめ

◆ 総括(17:10~17:20)

◆ 閉会 挨拶(17:20)

会場

プラサヴェルデ(ふじのくに千本松フォーラム)

〒410-0801 沼津市大手町1-1-4
HP : <http://www.plazaverude.jp>**☎055-920-4100**

会場までのアクセス

車で来場の方は一般駐車場をご利用ください

東名高速道路 沼津I.Cから一般道で車で約15分

新東名高速道路 長泉沼津I.Cから一般道で車で約18分

JRで来場の方東海道新幹線(ひかり)東京から約45分/
名古屋から約80分、三島駅下車東海道本線下り方面に乗換、沼津駅まで約6分
沼津駅北口より徒歩約3分

参加申込方法(参加料:無料)

参加申込書(同封別紙)に必要事項をご記入の上10月31日までにFAXあるいは郵送で【静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会事務局】宛にお送り下さい。また末尾記載のホームページからも申し込みできます。なお定員になり次第申し込みを締切させていただきますが、当日、席に余裕がある場合はご参加頂けます。なお11月7日の交流会に参加希望の方は会場入口にて参加費¥2,000(学生¥500)を申し受けます。

静岡健康・長寿学術フォーラムの歩み

年度	回数	テーマ
95年	プレ大会	健やかな長寿を科学する
96年	第1回	いかに病気と戦うかー現在そして未来ー
97年	第2回	長寿社会へ向けての疾病抑制ー寝たきりの防止に向けてー
98年	第3回	がんへの挑戦:進歩と希望
99年	第4回	賢い食生活で健康長寿を目指す
00年	第5回	老化機構研究の最前線と後期高齢者の健康問題
01年	第6回	ゲノム創薬と21世紀の治療
02年	第7回	健康長寿への自然科学 社会科学からのアプローチⅠ
03年	第8回	健康長寿への自然科学 社会科学からのアプローチⅡ
04年	第9回	現代ストレス社会における心と体の健康”
05年	第10回	健康長寿の科学・文化を考える”フォーラム10年の歩みと未来への提言”
06年	第11回	自然からの恵み”薬食同源”-21世紀COEプログラム(先進的健康長寿学術研究推進拠点)からの発信-
07年	第12回	光を当てて、こころとからだの危険をさぐる-21世紀COEプログラム(メディカルフォトリクス)からの発信-
08年	第13回	元気な血管で健康な長寿をー老はいは血管に始まる
09年	第14回	再生治療ー未来への展望
10年	第15回	認知症克服で健やかな長寿をー創薬と医療
11年	第16回	異分野の科学が融合して健康長寿社会を創造する
12年	第17回	超高齢社会を支える健康長寿科学とセルフケアⅠ
13年	第18回	超高齢社会を支える健康長寿科学とセルフケアⅡ 健康長寿社会へのアプローチ

お問い合わせ

静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会事務局

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1(静岡県立大学内)

TEL 054-264-5156 FAX 054-264-5157

Email health_and_longevity@shizuoka-forum.jp**HP** <http://www.shizuoka-forum.jp/>

詳しくはホームページをご覧ください

静岡フォーラム**検索**

送付先 FAX 054-264-5157

第19回 静岡健康・長寿学術フォーラム参加申込書

申込年月日 年 月 日

フリガナ			
名前			
住所	〒		
メールアドレス			
TEL		FAX	
職業	<input type="checkbox"/> 研究者（大学院生含む） <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 保健医療専門職 <input type="checkbox"/> 福祉介護専門職 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 無職		

参加を希望するセッションにチェックを入れてください。

参加希望フォーラム	11/7 (金)	<input type="checkbox"/>	基調講演	(9 : 30 ~ 10 : 35)
		<input type="checkbox"/>	セッションI	(10 : 45 ~ 12 : 00)
		<input type="checkbox"/>	セッションII	(13 : 30 ~ 15 : 30)
		<input type="checkbox"/>	セッションIII	(15 : 40 ~ 17 : 40)
		<input type="checkbox"/>	交流会 (有料)	(18 : 10 ~ 19 : 40)
	11/8 (土)	<input type="checkbox"/>	セッションIV	(9 : 30 ~ 11 : 30)
		<input type="checkbox"/>	ランチョンセミナー	(11 : 45 ~ 12 : 45)
		<input type="checkbox"/>	セッションV	(13 : 00 ~ 15 : 00)
		<input type="checkbox"/>	セッションVI (県民フォーラム)	(15 : 10 ~ 17 : 10)

※ご記入頂きました個人情報は本フォーラムにおいてのみ使用します。

※ランチョンセミナーについては、先着 120 人です。

※本申込書と行き違いで既にお申し込み済の方は再度の申込は不要です。

※本フォーラムは日本医師会生涯教育制度および日本薬剤師研修センター研修認定制度の研修です。

【お問合せ】

静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会事務局 〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 TEL 054-264-5156 FAX 054-264-5157
 Email health_and_longevity@shizuoka-forum.jp ホームページ <http://www.shizuoka-forum.jp/>

詳しくはホームページを

静岡フォーラム

検索